

平成27年度 授業エキスパートを目指す授業研究会 平成28年2月2日（火）

久喜市立栢間小学校

社会

小単元名 環境を守るわたしたち



【子供の発表をまとめる】



【ゲストティーチャーとの話し合い】

参会者アンケートから

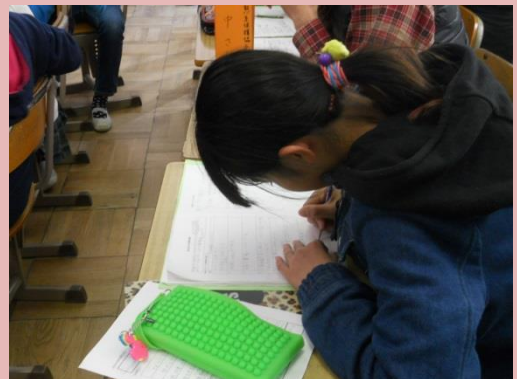
研究会のあり方・全体的な感想

- 貴重な授業を提案していただき、ありがとうございました。年間を通しての計画を立て、実践なさっているのがとても素晴らしいと思いました。ワークショップ型研究協議でしたので、意見交換ができ、深い話し合いができました。
- 社会参画に視点を絞って授業が行われていました。社会科などの特定の教科を集中して学ぶ機会が少ないので、この授業研究会は、自分の考えや指導法を深めるのに役に立ちました。
- ワークショップ型研究協議で意見交換をすることにより、自分の考えが深まりました。非常に高度な研究内容を拝見させていただきました。大変勉強になりました。
- 社会科の研究授業を観る機会が少ないので、授業研究会に参加できて良かったです。子供たちはよく自分の意見が言えていたと感心しました。
- ワークショップ型研究会で、各学校の先生の経験や考えを聞くことができ、とても勉強になりました。社会科の授業を上手く流すことができないの

発表の様子



発表メモをとる児童



- で、今回参加することで勉強になりました。
- 授業内容がとてもよく考えられていました。話し合いもとても充実していました。社会参画につながる意識の高い授業でした。
 - 自分の考えていた視点以外にたくさんの先生から話を聞くことができてよかったです。
 - 初めて授業エキスパートの研究会に参加し、大変勉強になりました。参加型のグループ協議をすることで、多くの先生の考えを聞き、深めることができました。
 - 話し合うポイントがあらかじめ設定されていたので、内容がずれることなく、スムーズに話し合いが進んでいました。今後の授業にいかしていきたいです。
 - ゲストティーチャーの活用の仕方や課題設定の仕方など、知りたいことが勉強できた授業でした。授業者の子供への声かけが子供の意欲を高めていたり、めあてに即していたりと、すばらしいと感じました。
 - 社会科の授業でのゲストティーチャーの活用や話し合いの持ち方を考えるきっかけとなりました。子供たちに継続的な環境問題を考え実践していることがすばらしいです。子供は、1年間通して学んだ知識を生かしながら発表することができていました。
 - 子供たちが積極的に取り組んでおり、大変活気あふれる授業でした。子供たちの意見をていねいに扱っていました。子供たちが楽しんで授業に参加している姿にとっても感動しました。
 - ゲストティーチャーを効果的に活用されていて、大変勉強になりました。事前の打ち合わせも細かく計画が立てられていると感じました。協議では、自分の視点だけではなく、より広い視野で授業について考えることができました。
 - 社会科の授業と総合的な学習の時間の違いについて改めて考えることができました。課題設定の大切さや、計画をしっかり立て、授業展開をする大切さについても改めて感じることができました。
 - 年間を通して継続的に取り組んでいる実践を拝見し、今後の参考にしていきたいと思いました。

校長先生に提案



ワークショップ型の研究協議

